

関西シティフィルハーモニー交響楽団

KANSAI CITY PHILHARMONIC ORCHESTRA
THE 43RD SUBSCRIPTION CONCERT

愛されて、響きあって、25年。
TOYOTA COMMUNITY CONCERT
第1190回

2007年

3月18日

14:30開演 [13:30開場]

13:00より座席指定券と交換

ザ・シンフォニーホール

[JR福島駅下車徒歩10分]



指揮—栗田博文

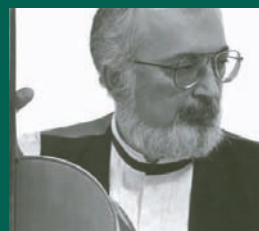


シベリウス
交響詩集「レミンカイネン組曲(4つの伝説曲)」より
レミンカイネンの帰郷

ブラームス
ヴァイオリンとチェロの為の
二重協奏曲



ギオルギ・バブアゼ
ヴァイオリン



ギア・ケオシヴィリ
チェロ

ブラームス
交響曲第2番 二長調

■入場料—¥2,000

[座席指定料金¥500を含む]

恐れ入りますが、未就学児のご入場はご遠慮下さい。

■主催—関西シティフィルハーモニー交響楽団

■協賛—大阪府トヨタ販売会社グループ・トヨタ自動車株式会社
株式会社 ASK PLANNING CENTER

■協力—(社)日本アマチュアオーケストラ連盟

■演奏会に関するお問い合わせ
事務局 ☎072-958-4585

■チケット発売 : チケットぴあ 前売指定券取扱い
☎0570-02-9966 (音声自動応答/Pコード 245-466)

☎0570-02-9999 (オペレーター対応)

座席指定券交換の手間がない、チケットぴあの前売り指定券をぜひご利用下さい

■ABCチケットセンター [ザ・シンフォニーホール内]

トヨタ自動車とトヨタ販売会社グループは、アマチュアオーケストラ活動を応援しています。

トヨタのメセナ(芸術文化活動)の情報はインターネットでより詳しくご覧いただけます。
www.toyota.co.jp/jp/community_care/domestic/mecenat/



栗田博文 指揮

1961年、神奈川県小田原市に生まれる。東京音楽大学指揮科を経て、東京音楽大学指揮研究科を修了。在学中より山崎三氏のアシスタントコンダクターを務め研鑽を積む。1988年、第23回東京国際音楽コンクール指揮部門において第1位優勝を果たし、一躍注目を集める。翌年、東京都交響楽団、新星日本交響楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、九州交響楽団、札幌交響楽団を指揮しデビューを飾る。以後、群馬交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、東京交響楽団、東京シティフィルハーモニック管弦楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、読売日本交響楽団等、国内主要オーケストラを指揮する。1989年に渡欧。同年イタリアにおいて第1回アントニオ・ベドロッチ国際指揮者コンクールに入賞し国際的な評価を確立した。1992～1996年、神奈川フィルハーモニー管弦楽団指揮者を務める。この間、1995年5月にフィンランド・ヘルシンキにおいて開催された第1回シベリウス国際指揮者コンクールの最高位に輝く。同年9月にはフィンランド放送交響楽団より招かれヨーロッパデビューを果たし大好評を博す。以後、ヘルシンキフィルハーモニー管弦楽団等に客演し、指揮者として着実にキャリアを積んでいる。これまでに、東京音楽大学大学院、愛知県立芸術大学および大学院の講師を歴任。今後の活躍が注目される指揮者である。



ギオルギ・バブアゼ ヴァイオリン George BABUADZE

1962年グルジア共和国トビリシ生まれ。トビリシ国立音楽院にてシウカシュヴィリ教授にヴァイオリンを、オディセイ・ディミトリアデー氏に指揮を学ぶ。モスクワにてポロディン弦楽四重奏団のペルリンスキー氏に師事。1986年より5年間ハトゥーミ市交響楽団の指揮を務める。1990年よりグルジア音楽協会室内管弦楽団の芸術監督および首席指揮者を務め、フランス、ドイツへ演奏旅行。その他、国内外におけるオーケストラのヴァイオリン奏者としてイタリア諸都市で演奏する傍ら、グルジア弦楽四重奏団のメンバーとしても活躍。1996年より大阪シンフォニー交響楽団のコンサートマスター、2001年10月より関西フィルハーモニー管弦楽団のコンサートマスターに就任。2002年4月より京都市立芸術大学ヴァイオリン専攻非常勤講師も務める。トビリシ弦楽四重奏団メンバー。2005年より、関西シティフィルハーモニー交響楽団常任指揮者就任。

ギア・ケオシヴィリ チェロ Gia KHEOSHVILI

1962年グルジア共和国生まれ。5歳よりグルジア国立音楽学校で英才教育を受け、トビリシ国立音楽院に進む。在籍中、1979年グルジアチェロコンクール優勝。1981年コーカサス音楽コンクール第2位。1981年より7年間グルジア放送交響楽団の首席奏者としてドイツ、スペイン、フランス、ポーランドで演奏。かたわらグルジア弦楽四重奏団、ルスタヴィ弦楽四重奏団等のメンバーとして活躍、CBSソニーより4枚のCDをリリース。1984年トビリシ音楽院卒業後専任講師として、トビリシ国立音楽院、グルジア芸術アカデミー等において、チェロ、弦楽四重奏、室内楽の指導にあたる。1995年にはイタリアのマチェラータ・オペラ交響楽団のオーデションで全弦楽器の1位を得て首席奏者として在籍。また、ミラノのグイド・カンテリ弦楽合奏団のメンバーとしてヨーロッパ各地をツアー。1996年大阪シンフォニー交響楽団首席奏者として来日。2001年からは関西フィルハーモニー管弦楽団の首席奏者を務める。2001年リサイタルにおけるライブCDをリリース。2003年より大阪国際音楽コンクール審査員。2006年ソノアルバム「クスター」をリリース。現在ソリストとしても、またトビリシ弦楽四重奏団のメンバーとして活躍している。



2006年9月17日、ザ・シンフォニーホール、第42回定期演奏会

関西シティフィルハーモニー交響楽団

(社)日本アマチュアオーケストラ連盟加盟団体
大阪文化団体連合会会員団体

Kansai City Philharmonic Orchestra

1974年各大学オーケストラの卒業生を主たるメンバーとして、関西OB交響楽団の名称で結成。1994年創団20周年を機に現在の団名に改称。「アマチュア精神に基づく、グレードの高い社会人オーケストラ」をモットーに、年間2回の定期演奏会をはじめファミリーコンサート等を、意欲的に開催しています。近年は指導体制の充実に力点を置き、有能なプロの先生方を指揮者や指導スタッフに招聘して研鑽を積んで参りました。中でも、1998年より4年間、ズラタン・スルジッチ氏(現ドゥブロヴニク交響楽団首席指揮者)を常任指揮者に招聘し、その指導を仰いだことにより「音楽的に大きな飛躍を遂げた」との評価を内外から得ています。また

組織としても「若い力」を積極的に運営面に活かし、「常に成長するオーケストラ」を目指して努力を重ねております。2004年8月に大阪市で開催された「全国アマチュアオーケストラフェスティバル大阪大会」では、開催主管団体として、当団の組織力を遺憾なく発揮し、フェスティバル成功の原動力として、連盟をはじめ全国のアマチュアオーケストラ各位から、高い評価と大きな賛辞を頂くことができました。毎週土曜日の夜、指揮者やトレーナーの先生方の指導のもと、真剣な練習を行っており、現在団員数は、約100名を有します。

関西シティフィルハーモニー交響楽団友の会 会員募集のお知らせ

当団では、「友の会」の会員を募集致しております。
会員になれますと ■当団主催演奏会ご案内 ■特別優待価格でのご案内
■友の会特別席のご用意 等の特典があります。入会金、会費無料!!
お問い合わせは事務局までお気軽にどうぞ [072-958-4585]
*インターネット上で、チケットの申し込みができるよう準備中です。
詳しくはホームページをご覧ください。

団員募集のお知らせ

● ヴィオラ ● ファゴット

急募

練習日時 毎週土曜日 夜6:30～9:30
練習場所 北出音楽事務所(JR・京阪「京橋駅」から徒歩10分)
お問い合わせは事務局まで [072-958-4585]
なお、当団のホームページでも最新の団員募集情報を公開しております。